



paatb qtdasar aumsbsb nadaqb daquam basb daumqtsb dapaatk ar arsand
交易国の小さな出入り地はアウムスブ国だった。支配が無く自立希望の
バツ国、ダウムクト国は沢山の方向の土地や農地や国土だった。

nadaqar daqar daqtsb sar bqaatb qand daqdakaatsb daqar araum dak
未自立地や自立地のダクト国のボスは古い人を加えた。
しかし自立が強いアアツ国は自立地が次々とでき、希望は強くなることだった。

bab nadaqum aasb aaqas dafdar anr daqb daqdaumaab nadaqar daqazi
領土が無自立希望のアア国は集まりが離れた。
豊かな農地であるが支配があり、自立家は全ての無自立地を自立できた。

dar and aatqdasb sar nadaqdaum daqand daqar dafb daqdata data
農地であるがアアトクダ国のボスの、無自立家が成立し、
自立地で支配したダクダウム国は家であった。

umdaqar nadaqar daqar daqdaum daum aatsb nadaqaas ar ar dar sazi
色々な自立地、未自立地、自立地、自立家の家はアアツ国で、
自立的で無いボスは土地や農地を集められた。

fdar dar ar badaqdarazi daumbatsb nadaqazi aasb qar darand
良い農地が次々とでき、土地は自立が強くなるにつれて可能性ができた。
ダウムバット国は、無自立が可能で発展したが、狭い土地や農地のままだった。

band aatqand daqb baattb
人も幾らか生まれたが支配で纏められた国だった。

qbatda qaatb sar aizi qaatda gasb daraid aatgaum sand szi

入江の多くの小国の指導者はアイジ(野菜)を植えた。
小さな多くの外の国は農地の恵みで外への希望を増やし国土に集まった。

fand daum daumand dar said daqand daqand daqand sarazi

支えの家は家であるが農地で、長老が次々と成立し、成立したボスは有能だった。

kand daumaattb aasb baatb qarar daqb bqtsb daqairdasb

しかし家に国を設けたアア国は、纏めた国の小さな土地を次々と支配した。
ブクト国は自立の場所で発展した。

fadaar bqand arb saum

少し良い土地は古いが農民が指導者だった。